

シンポジウム：先端数理科学の目指すもの

現象にかかわる 「理」を理解する

ことわり

来聴歓迎・参加無料

事前申し込み不要

日時

平成30年3月30日(金)
13:00-17:00 (開場12:30)

場所

京都大学
吉田キャンパス本部構内
国際科学イノベーション棟
5F シンポジウムホール

京都大学情報学研究科では、平成29年度から複雑系科学専攻を『先端数理科学専攻』に改称し、数理科学の最前線に焦点を当てた研究と教育の一層の充実を図っております。このたび、高校生から社会人までを対象として、本専攻の教員と出身者が新専攻に関連する先端的な学術の紹介を行います。

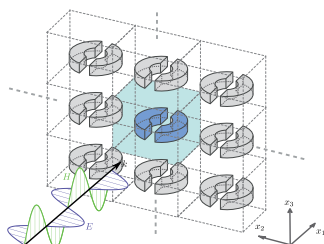
Program

講演の部 13:00-15:00

Lecture 1 13:00開始

「周期構造による光の散乱とその数値解析」

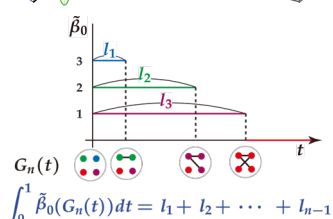
情報学研究科 助教 新納和樹



Lecture 3 14:20開始

「確率論・幾何学・グラフ理論の交叉点」

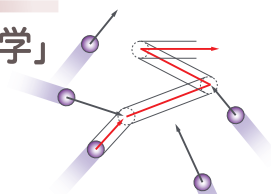
理学研究科 教授 日野正訓



Lecture 2 13:40開始

「メゾから創る流体力学」

情報学研究科
准教授 田口智清



展示の部 15:00-17:00

「研究紹介展示」

大学院入試相談コーナーも設置します



先端数理科学専攻大学院生募集

推薦入試・一般入試を6月～7月に予定しています
詳細は <http://www.acs.i.kyoto-u.ac.jp> に掲載予定

主催：京都大学情報学研究科先端数理科学専攻
お問い合わせ先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学情報学研究科先端数理科学専攻
シンポジウム実行委員会

E-mail: sympo2018@acs.i.kyoto-u.ac.jp
<http://www.acs.i.kyoto-u.ac.jp/sympo/>

